

数々の歴史の舞台に登場する熊野。

そこに残る兵どもの夢舞台と

天下に馳せた思いの残滓。

時代の浪漫に心、踊ります。

5

あかぎじょうあと
赤木城跡



車 44分 P有 距 25km

築城の名手・藤堂高虎の初期に作られた、中世と近世の築城法を併用した平山城で、近世城郭の萌芽ともいえるべき城郭機能が兼ね備えられています。築城当時の原形を残した城跡は全国でも少なく貴重です。

6

たびらこうりげいじょうあと
田平子峠開削土塁跡



車 41分 距 24km

豊臣、徳川両政権の重鎮であった藤堂高虎らの新領主に農民一揆で抵抗した北山の人々が処刑された刑場の跡で、こうした新領主に対し、在地の旧来勢力が抵抗をくり返しながらも鎮圧されていく過程を示す重要な遺跡です。

7

まるやませんまいだ
丸山千枚田



車 37分 P有 距 21km

豊臣秀吉が実施した太閤検地の際には千枚田のような猫の顔ほどの田からも厳しい年貢の取り立てを行ったことから、農民一揆が起こり、豊臣方は藤堂高虎に命じて、近くに赤木城を築城し、一揆の鎮圧を図りました。

8

たけはらはちろうやしきあと
竹原八郎屋敷跡



車 38分 P有 距 20km

竹原八郎は、鎌倉末期から南北朝初期にかけての武将で、後醍醐天皇の建武の中興樹立にあたり大塔宮護良親王を熊野路に迎え入れ、大きな功績を残したと言われています。屋敷跡は四方を土塁で囲んだ方形城館を呈した形態が特徴的で、花知神社が祀られています。

●レンタサイクル

【料金】

電動自転車(大人用)

1時間 400円 2時間 600円 3時間 800円 4~9時間 1,000円

普通自転車(大人・子ども用)

1時間 200円 2時間 300円 3時間 400円 4~9時間 500円

※子ども、駐車場の割引があります

【貸出・返却場所】

◆熊野市観光公社(熊野市駅前)

利用時間 9:00~18:00 休業日 月曜日・12月29日~1月3日

◆お綱茶屋(花の窟神社)

利用時間 10:00~17:00 年中無休

◆紀南ツアーデザインセンター

利用時間 9:00~17:00 休業日 毎週水曜日 年末年始

◆鬼ヶ城センター

利用時間 9:00~17:00 年中無休

◆熊野古道おもてなし館

利用時間 9:00~17:00 休業日 月曜日・12月29日~1月2日

※月曜日が祝日の場合は営業

◆里創人 熊野倶楽部

利用時間 9:00~17:00 年中無休

【お問い合わせ】

◆熊野市観光公社 TEL 0597-89-2229



●市街地周遊バス

【運行日】土日祭日:1日7便

【運賃】1日乗り放題:お1人様 200円

【バス停】

鬼ヶ城・熊野古道おもてなし館・花の窟・産田神社・山崎運動公園・熊野倶楽部(金山パイロット)・熊野市駅前・記念通り商店街・紀南ツアーデザインセンター・熊野古道松本峠

※乗車券を各バス停でお見せいただくと嬉しい特典が受けられます。

【お問い合わせ】

◆熊野第一交通(株) TEL 0597-85-2155



●観光タクシー

【料金】

1~3時間コース 5,000円~15,000円

タクシー乗務員のガイドを聞きながら観光名所をめぐります。

※予約制となります。(当日も可)

※料金は1台あたりの金額となります。

※中型車1台あたり、4~5名様までご利用できます。

【お問い合わせ・ご予約】

◆熊野市観光公社

◆熊野市観光協会

TEL0597-89-2229

TEL0597-89-0100



●観光ARアプリ「かざすCITY」

iPhone AppStore またはAndroid Google playで「かざす熊野」を検索して「かざすCITY」を無料ダウンロード!スマホで観光情報や各市町のイベント情報がわかります。



iPhone



Android

熊野市観光スポーツ交流課

〒519-4392

三重県熊野市井戸町796

TEL:0597-89-4111

<http://www.city.kumano.mie.jp>

熊野市文化財専門委員 花尻薫氏・三石学氏 監修



めぐり歩き、
めぐりあい、
くまの旅。



熊野
「藤堂高虎の
戦国城跡と
江戸時代めぐり」



おくまのだいかんしょあと
奥熊野代官所跡



車 1分 距 0.5km

元和5年(1619年)、徳川頼宣の入封と同時に開設され、奥熊野本宮から紀伊長島に至る7組およそ100ヶ村を統轄していました。現在遺構は残存せず、門前にあった樹齢400年余の老松の切株と礎石の一部である沓石が残されています。



2
おにがじょうあと
鬼ヶ城跡

車 4分 P有 歩 30分 距 2.3km

大永年中(1523年頃)領主の有馬泉守忠親が山上に築城したことから「鬼ヶ城」と呼ばれるようになりました。永禄元年(1558年)新宮・堀内氏に滅ぼされ、堀内氏は豊臣秀吉に仕え関ヶ原の戦いまでこの地を治めました。

3

ゆきのろしああと
迹木狼煙場跡



車 17分 歩 60分(登口より) 距 12km

鎖国体制の江戸時代、主に異国船などを発見したときに、紀伊半島沿岸部を結ぶ狼煙によって、和歌山の紀州藩に知らせるための狼煙場の石組みが残されています。

4

たてがきとみばんしょあと
楯ヶ崎遠見番所跡



車 31分 歩 30分(登口より) 距 20km

元和5年(1619年)、徳川頼宣は紀州藩主として入封以来、海防を重大な政策目標とし、遠見番所を設置し、地元の有力者を遠見番に任命し、異国船の警備の任にあたらせていました。

時間、距離は熊野市駅からの片道になります。徒歩は駐車場からの時間です。



熊野 「藤岩高虎の 戦国城跡と 江戸時代」めぐり



竹原八郎屋敷跡

神川町花知

七色ダム

七色峡



【熊野土也鶏】

有名料理人や食通をうならせるプリプリとした弾力と、抜群の旨味を堪能できます。市内の取扱飲食店でも味わえます。

榑ヶ崎遠見番所跡

4

曾根次郎坂
太郎坂

太郎坂広場
ビューポイント

鯨の供養塔

海金剛

榑ヶ崎

3

遊木狼煙場跡

ガマの口

榑ヶ崎海上観光遊覧

熊野灘

松本山

東屋

鬼ヶ城トンネル

鬼ヶ城センター

鬼ヶ城

鬼ヶ城センター

鬼ヶ城

くまの



【くまの活の】
これまで漁師だけが食べていた抜群の鮮度の魚を、ひと手間かけることにより「熊野ブランド」として熊野市内限定で食べていただけるようになりました。



【取扱店HP】
熊野の美味しい地魚取扱店を紹介しています。



【さんま寿司】

熊野市発祥の郷土料理で祝い事などで食されてきました。味付けは店によって違いがあり、食べ比べを楽しむのもおススメです。



【新姫】にいひめ

熊野市で発見された小ぶりの柑橘で、爽やかな香りとキリリとした苦味で様々な食材に彩りを加えてくれます。



【めはり寿司】

熊野の郷土料理で、食べる時に目を見ひらくほど大きく、おいしいことから名前になったと言われています。

熊野古道おもてなし館

築130年の古民家を改修した休憩処です。熊野特産品の販売、テイクアウト商品の販売などを行っています。
営業時間:9:00~17:00
定休日:月曜日、年末年始(12/29~1/2)
お問い合わせ:0597-70-1231



熊野市駅前特産品館

「熊野のなめらかどぶろく千枚田」、「新姫ほん群」、「熊野地鶏・地鶏こん棒」等の熊野自慢の商品を取り揃えています。
営業時間:9:00~18:00(平日)
[4~10月]9:00~19:00(土・日・祝日)
[11~3月]9:00~18:00(土・日・祝日)
定休日:年末年始(12/30~1/2)
お問い合わせ:0597-89-6018



鬼ヶ城センター

熊野の四季を感じられるお食事と特産品を取りそろえた、まるごと熊野を体感できる施設です。熊野地鶏コロッケや新姫ソフトなどのテイクアウト品も人気です。
営業時間:9:00~17:00
お問い合わせ:0597-89-1502



榑ヶ崎海上観光遊覧

海上船からしか見えない高さ約170mを誇る「海金剛」など大迫力の岩壁や、青の洞窟と言われるほど美しい「ガマの口」を見ることができます。
お問い合わせ:熊野市観光公社
0597-89-2229

